



学力向上のための「8つの教育施策」について



平成 27 年 11 月

海老名市教育委員会



1

少人数学級・少人数指導のための教員を配置します

ひとりひとり子どもの学力に応じたきめ細かな指導を目的として、市費で非常勤教員を配置して、35人以下の学級や少人数での学習指導を行っています。



他市に先駆けて、平成17年度からスタートし、平成27年度は8名の教員を配置しています。

平成27年度予算
21,845千円

2

補助指導員を配置します

個別の学習支援が必要な子どものために、市費で教員資格を持つ指導員を配置しています。



平成23年度からは、小中学校全19校に各校1名の指導員を配置して、子どもの学力や能力に応じた、個別の学習支援を行っています。

平成27年度予算
30,541千円

3

教員の研修・研究を推進します

教員の指導力を高めるために、指導法講座などの研修会を開催しています。また、各学校での校内研究会をサポートしています。



毎年、小学校2校、中学校1校を研究校に指定し、研究の成果を「ひびきあう教育研究発表大会」で報告しています。

平成27年度予算
15,690千円

4

コンピュータ利用教育を推進します

わかりやすく楽しい授業を展開するために、コンピュータを利用した教育を進めています。



各学校に、学習用パソコン、大型テレビ、電子黒板、プロジェクターなどのICT機器を整備し、活用しています。

平成27年度予算
193,508千円

5

授業の改善に取り組んでいます

平成27年度より、「授業改善の手引き」を活用して市内の全小中学校で、授業の改善に取り組んでいます。



「授業改善の手引き」を基に、よりよい授業づくりのための指導主事訪問を実施しています。

6

「学校応援団」による学校支援が始まりました

平成27年度より、小学校に「学校応援団」を設置し、地域の方々の力により子どもと学校を支援する取組を進めています。



「学校応援団」では、「えびなっ子スクール」や「あそびっ子クラブ」などの運営を行っています。

平成27年度予算
41,583千円

7

学習支援ボランティアを充実します

平成27年度から、学習支援ボランティアの募集を行い「まなびっ子クラブ」や授業での学習支援を充実しています。



これまで、多くの学習支援ボランティアに、子どもや学校を支援していただいています。

(登録者数 117名 平成27年10月現在)

平成27年度予算
4,810千円

8

小中一貫教育を試行しています

平成27年度は、有馬中学校区を研究校に指定して、子どもを小中学校の9年間をとおして指導・支援する「小中一貫教育」について研究しています。



今後、その結果をもとに、平成29年度から全小中学校で「小中一貫教育」を実施します。

平成27年度予算
7,556千円